



ご存知ですか「大学破壊」

先日、全大教編の書籍、「大学破壊」が出版されました。副題は「国立大学に未来はあるか」です。穏やかならざるタイトルですが、国立大、特に地方国立大を取り巻く穏やかならざる状況もあること。読めば、「そうだよなあ」と思わざるをえない一冊です。

目次を紹介しておきましょう。

- 第1章 「駅弁大学はもういらない」!?
- 第2章 「大学教授」を目指す若者がいなくなる日
- 第3章 いつまで続く「研究費獲得コンテスト」地獄
- 第4章 沈没寸前の国立大学号、乗組員の大脱走が始まった
- 第5章 高すぎる教育費は少子化・格差再生産の元凶だ
- 第6章 混迷深める国立大学の近未来

第1章の冒頭は、島根大学の経済効果の話から。ちなみに、この章は本学の長山泰秀氏の執筆となっています。

定価は1,680円ですが、10冊以上まとめて注文すると10%引きになるとのことで、組合で取りまとめて注文することにしました。ご希望の方は、組合までお申し出ください。なお、見本が組合BOXにありますので、どんな本が確かめることができます。



5月1日 メーデーです

メーデーの起源は、1886年の5月1日にシカゴで行われた「8時間労働制要求」の統一ストライキだそうです。日本では明治38年に平民社主催で先駆けとなる茶話会が、大正9年に上野公園で第1回メーデーが開かれたとのこと(Wikipediaより)。

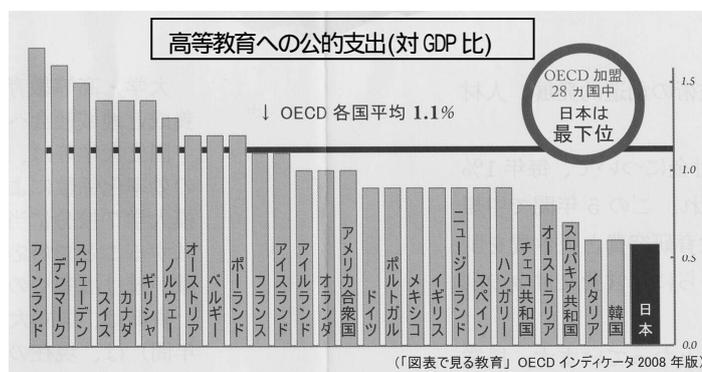
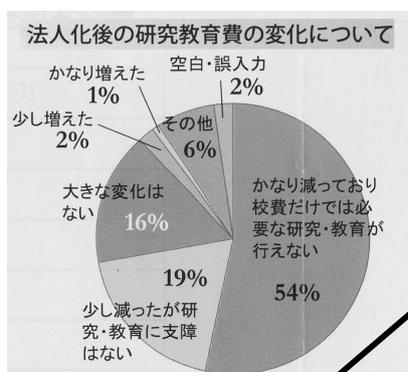
今年も5月1日、松江市総合文化センター(プラバホール)で9時45分から集会が開催されます。11時15分から、駅前までのデモ行進もありますのでお時間がある方は是非ご参加下さい。

5月3日 メイクピースの集いがあります

「憲法9条は世界の宝 Make Peace のつどい」が、5月3日(日)の13:30から、テルサ・大ホールで開かれます。内容は、爆笑ソロライブ「憲法くん」他となっています。



国立大学・高専・大学共同利用機関の運営交付金の 削減を中止し、基礎基盤的経費の増額を要求します という署名を集めます



●こんな状況や、●こんな状況は、皆様ご存知の通りです(図は署名用紙より)。

ということで、全大教で表記のような基盤基礎経費の増額を要求する署名を集めることになりました。署名の提出先は、財務大臣と文部科学大臣です。

要求事項は、以下の3つです。

1. 国立大学・高専・大学共同利用機関への運営交付金の削減を中止し、基礎基盤的経費を増額すること。
2. 地域社会の学術・文化・人材養成の拠点であり、地域経済への影響も大きい地方大学をまもり、充実させること。
3. 大学・高専の学費を引き下げること。また、奨学金に返済を必要としない給付制を導入するなど奨学金制度等の充実をはかること。

島根大学職員組合としても当然取り組むべき内容ですので、署名集めを行います。組合員の皆様のところへは近日中に支部を通じて署名用紙が回ってくると思います。ご協力のほどよろしくお願いします。また、組合員以外の教職員の方、あるいはご家族の方などで趣旨に賛同してくださる方々にも声をかけて頂ければと思います。

公開質問状のその後について

くみあいニュース第6号(3月5日)の「理事退職者の学内人事について公開質問状を出しました」という記事に、「回答が寄せられたら皆様にその内容をお伝えします」と書きました。あれから結構な日にちも経ちましたが、まだ回答が寄せられていません。ということで、改めて、「回答が寄せられたら皆様にその内容をお伝えします」ということで、お許し下さい。